

# MDHC だより

NO. 82

三河歯科衛生専門学校

H30. 4. 25

平成30年度 22年目の新たなスタート

教務部長 近藤保子

日頃より指導者の皆様にはご指導・ご協力をいただき心より感謝しております。  
 本校が開設してから早いもので、今年で22年目を迎えます。これも臨床実習指導者の皆さま、講師の皆さまのご支援の賜と心よりお礼申し上げます。

この3月には19回生37名を送り出し、その6~7割が西三河の歯科医院へ就職をしました。卒業生一人ひとりが、社会に出てからも向上心を持ち学ぶ姿勢を大切に、歯科医療のスペシャリストとなって活躍することを願っています。地域の歯科医療関係者の皆さまには大変お世話になりますが、よろしく願いいたします。

さて、学校では4月5日の入学式に、43名の新生を迎えました。毎日大変賑やかな声が教室から聞こえてきます。2年生43名は、1年前の入学時より誰も脱落することなく進級しました。そして10月からは臨床実習に臨みます。3年生の30名は、臨床実習真ただ中です。一年後には歯科衛生士として社会へ飛び立ちます。3学年116名が歯科衛生士になるという志を一つにして、学校生活を送っています。

教職員も西三河の歯科衛生士養成校として、期待に応えられるよう精一杯努力してまいりたいと思います。

指導者の皆様には、今後とも大変お世話になりますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



## 1. 入学式(22回生)

平成30年度入学式が4月5日(木)に挙行されました。西三河七地区歯科医師会長、愛知県歯科衛生士会理事をはじめ多くの保護者のご出席のもと、43名の新しい学生生活が始まりました。

西三河7地区歯科医師会を代表して、西尾市歯科医師会の神谷会長より「国家資格を取得する、プロフェSSIONナルになることの重みを受け止め、43名が力を合わせ3年間勉学に励んでほしい。」とお祝いの言葉をいただきました。

## 2. 2期臨床実習から

### 1) 臨床実習2期まとめ

3月22日に臨床実習2期まとめを行いました。『2期まとめ』では、臨床実習前半を振り返り、自己評価を行いました。

#### 臨床実習の感想 ~抜粋~

『患者さんにきちんと説明することの大切さや、患者さん一人ひとりと真摯に向き合うことによって得られる信頼関係について学べた。』

『DH業務をたくさん学べた。口腔衛生指導やスケーリングについての知識・技術のレベルアップができた。』

『清潔・不潔についてとても勉強になった。最初は見学だったが、アシストや器具の準備など出来るようになって嬉しかった。』

### 2) 臨床実習自己評価

#### (1)「基本的事項に関する評価」

①社会人としての基本姿勢(返事、身だしなみ、時間厳守、忘れ物をしないなど)

	1期	2期
よくできた	49.3%	53.8%
できた	38.7%	35.2%
あと少し	11.5%	10.5%
できなかった	0.5%	0.5%

#### ②患者理解(相手に対する配慮など)

	1期	2期
よくできた	50.0%	51.7%
できた	40.3%	45.0%
あと少し	9.7%	3.3%
できなかった	0%	0%

③学習姿勢(失敗を繰り返さない、積極的に取り組むなど)

	1期	2期
よくできた	26.9%	28.3%
できた	48.9%	47.8%
あと少し	22.0%	22.2%
できなかった	2.2%	1.7%

(2)「実習帳に関する評価」(誤字なく専門用語で記録する、要点を得た内容など)

	1期	2期
よくできた	32.3%	28.7%
できた	34.8%	40.0%
あと少し	38.7%	29.3%
できなかった	1.9%	2.0%

(3)「歯科診療補助に関する評価」(安全・確実な診療補助、流れの理解など)

	1期	2期
よくできた	19.4%	18.2%
できた	40.0%	53.3%
あと少し	32.0%	23.6%
できなかった	3.5%	2.3%
実施していない	5.2%	2.6%

1期と比べ、全体的に評価は上がっていますが、実習帳の記録・歯科診療補助に関しては『よくできた』の項目が下がっており、より一層の努力が望まれます。

### 3) 臨床実習3期事前指導

4月6日に事前指導と2期実習引継ぎを行いました。3期到達目標の設定の他、臨床実習後半に向けての“決意のことば”を記入し、気持ちを新たにしました。



## 3. 主な行事予定

- ・レクリエーション(ボーリング大会) 4/28(土)
- ・連尺小学校保健指導実習 5/31(木)
- ・健康診断 6/8(金)
- ・臨床実習指導者会議 7/26(木)